



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場会社名 富士機械製造株式会社
コード番号 6134 URL <http://www.fuji.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司
四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 0566-81-2111
平成25年12月10日

(百万円未満切捨)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	36,568	△9.9	2,975	△33.4	3,363	△24.3	2,348	△19.6
25年3月期第2四半期	40,584	△23.2	4,466	△63.9	4,440	△63.3	2,921	△51.9

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 5,778百万円 (496.6%) 25年3月期第2四半期 968百万円 (△78.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.02	—
25年3月期第2四半期	29.88	—

(注)平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行なわれたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	136,832	120,492	88.1
25年3月期	131,089	115,738	87.9

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 120,492百万円 25年3月期 115,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.50	—	5.00	22.50
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 記念配当 4円00銭
平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	△2.1	3,600	△8.0	3,900	△11.5	2,800	3.8	28.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 一 、 除外 一社 (社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	97,823,748 株	25年3月期	97,823,748 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	64,068 株	25年3月期	63,464 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	97,759,990 株	25年3月期2Q	97,761,169 株

(注)平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、上記発行済株式数(普通株式)につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行なわれたと仮定してそれぞれ算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく変動する可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページを参照して下さい。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、平成25年11月11日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考)

平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,000	△1.3	3,600	3.4	3,900	△3.3	2,800	7.4	28.64

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9
(1) 受注及び販売の状況	9
(2) 地域に関する情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、各種政策の効果により、景気は緩やかな回復基調を辿りました。海外経済は、中国の成長が鈍化する等一部に緩慢な動きも見られましたが、米国は堅調を維持し、欧州の景況感も改善に向かったことから、全体としては徐々に持ち直してまいりました。

このような環境のなかで、当グループは、スピード経営を推進し、市場ニーズに対応した競争力の高い製品開発に取り組むとともに、次世代製品や革新的製品の迅速な開発を進めてまいりました。また、国内外の販売・サービス網の継続的な強化とソリューション営業の推進により、顧客満足度の向上と拡販に努めてまいりました。さらに、世界最適地調達の推進等サプライチェーンの強化によるQCDの追求、生産改革によるリードタイムの削減、ならびにグループ会社間の連携を強化することで、収益性の向上を目指してまいりましたが、電子部品組立機事業、工作機械事業ともに顧客の設備投資回復の動きは鈍く、厳しい状況で推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は36,568百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて4,015百万円(9.9%)減少いたしました。また、営業利益は2,975百万円(前年同四半期比33.4%減)、経常利益は3,363百万円(前年同四半期比24.3%減)、四半期純利益は2,348百万円(前年同四半期比19.6%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1) 電子部品組立機

電子部品組立機事業におきましては、電子機器関連の大手セットメーカー、大手EMS(電子機器受託生産企業)等による設備投資の回復を見込んでおりましたが、市場を牽引するスマートフォン関連の顧客におきましても投資に対する慎重な姿勢が見られました。この結果、売上高は31,906百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて2,686百万円(7.8%)減少し、営業利益は4,498百万円(前年同四半期比19.3%減)となりました。

2) 工作機械

工作機械事業におきましては、主に北米市場で需要が伸びず、第2四半期には回復基調となったものの、総じて厳しい状況で推移しました。この結果、売上高は4,414百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて1,212百万円(21.5%)減少いたしました。また、営業損益は149百万円の損失(前年同四半期：営業利益762百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、連結総資産合計は現金及び預金の増加等により前連結会計年度末と比べて5,743百万円増加し136,832百万円となりました。また、連結負債合計は未払法人税等の増加等により前連結会計年度末と比べて989百万円増加し16,340百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて8,304百万円増加し56,182百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは12,824百万円の収入(前年同四半期：6,857百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益やたな卸資産の減少等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは3,146百万円の支出(前年同四半期：3,197百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,959百万円の支出(前年同四半期：2,011百万円の支出)となりました。これは主に社債の償還によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました連結業績予想から変更しております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,433	51,454
受取手形及び売掛金	14,334	12,558
有価証券	4,000	5,000
商品及び製品	4,879	4,437
仕掛品	13,917	12,452
原材料及び貯蔵品	7,350	5,998
その他のたな卸資産	22	12
その他	5,393	3,798
貸倒引当金	△239	△48
流動資産合計	94,091	95,664
固定資産		
有形固定資産	17,574	17,882
無形固定資産	5,692	5,790
投資その他の資産		
投資有価証券	13,152	16,915
その他	579	579
投資その他の資産合計	13,731	17,494
固定資産合計	36,998	41,168
資産合計	131,089	136,832
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,554	2,451
1年内償還予定の社債	2,924	1,755
未払法人税等	16	1,268
製品保証引当金	767	744
その他	4,488	4,764
流動負債合計	10,750	10,983
固定負債		
社債	1,200	900
退職給付引当金	3,175	3,184
その他	225	1,272
固定負債合計	4,600	5,357
負債合計	15,351	16,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	101,912	103,771
自己株式	△48	△49
株主資本合計	113,156	115,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,876	5,307
為替換算調整勘定	△807	169
その他の包括利益累計額合計	2,069	5,476
少数株主持分	513	—
純資産合計	115,738	120,492
負債純資産合計	131,089	136,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	40,584	36,568
売上原価	25,828	23,218
売上総利益	14,756	13,350
販売費及び一般管理費	10,290	10,375
営業利益	4,466	2,975
営業外収益		
受取利息	44	52
受取配当金	113	127
受取保険金	0	122
為替差益	—	75
雑収入	50	76
営業外収益合計	209	454
営業外費用		
支払利息	38	22
支払手数料	17	43
為替差損	158	—
雑支出	20	0
営業外費用合計	235	66
経常利益	4,440	3,363
特別利益		
固定資産処分益	12	28
負ののれん発生益	—	19
特別利益合計	12	47
特別損失		
固定資産処分損	125	30
投資有価証券売却損	47	—
投資有価証券評価損	122	—
特別損失合計	296	30
税金等調整前四半期純利益	4,157	3,379
法人税、住民税及び事業税	1,008	1,324
法人税等調整額	233	△283
法人税等合計	1,242	1,040
少数株主損益調整前四半期純利益	2,915	2,339
少数株主損失(△)	△6	△8
四半期純利益	2,921	2,348

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,915	2,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,086	2,431
為替換算調整勘定	△860	1,007
その他の包括利益合計	△1,946	3,438
四半期包括利益	968	5,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	985	5,755
少数株主に係る四半期包括利益	△16	22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,157	3,379
減価償却費	1,684	2,329
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	178	9
受取利息及び受取配当金	△158	△179
支払利息	38	22
固定資産処分損益 (△は益)	112	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	47	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	122	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,632	1,866
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,185	3,488
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,515	△242
未収消費税等の増減額 (△は増加)	47	879
その他	△223	△65
小計	8,310	11,491
利息及び配当金の受取額	158	179
利息の支払額	△42	△24
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,568	1,178
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,857	12,824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,319	△3,169
有形及び無形固定資産の売却による収入	19	102
投資有価証券の売却による収入	332	—
定期預金の預入による支出	△57	△47
定期預金の払戻による収入	48	331
子会社出資金の取得による支出	—	△351
その他	△220	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,197	△3,146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△1,469	△1,469
配当金の支払額	△733	△489
少数株主からの払込みによる収入	192	—
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,011	△1,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	△530	586
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,119	8,304
現金及び現金同等物の期首残高	50,865	47,877
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,984	56,182

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	34,592	5,627	40,219	365	40,584
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	509	509
計	34,592	5,627	40,219	874	41,094
セグメント利益又は損失(△)	5,570	762	6,333	△92	6,240

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	6,333
その他の区分の損失(△)	△92
セグメント間取引消去	13
全社費用	△1,787
四半期連結損益計算書の営業利益	4,466

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	31,906	4,414	36,320	248	36,568
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	1	1
計	31,906	4,414	36,320	250	36,570
セグメント利益又は損失(△)	4,498	△149	4,348	△95	4,253

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	4,348
その他の区分の損失(△)	△95
セグメント間取引消去	0
全社費用	△1,278
四半期連結損益計算書の営業利益	2,975

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	30,946	85.6	34,592	85.2	3,255	40.7
工作機械	4,845	13.4	5,627	13.9	4,686	58.5
その他	346	1.0	365	0.9	63	0.8
合計	36,138	100.0	40,584	100.0	8,004	100.0

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	29,907	84.8	31,906	87.2	4,745	49.5
工作機械	5,087	14.4	4,414	12.1	4,758	49.6
その他	280	0.8	248	0.7	87	0.9
合計	35,275	100.0	36,568	100.0	9,591	100.0

前連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	52,816	84.1	52,973	82.3	6,743	62.0
工作機械	9,283	14.8	10,664	16.6	4,085	37.5
その他	683	1.1	710	1.1	54	0.5
合計	62,783	100.0	64,349	100.0	10,884	100.0

(2) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	5,124	19,303	7,773	3,078	1,253	2,556	1,494	40,584
構成比(%)	12.6	47.6	19.1	7.6	3.1	6.3	3.7	100.0

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	3,772	16,832	5,211	4,551	1,306	2,921	1,972	36,568
構成比(%)	10.3	46.0	14.3	12.4	3.6	8.0	5.4	100.0

前連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	8,466	25,710	12,904	7,059	2,451	5,134	2,622	64,349
構成比(%)	13.2	39.9	20.0	11.0	3.8	8.0	4.1	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成26年3月期 第2四半期決算発表

平成25年11月7日

富士機械製造株式会社
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の第2四半期連結累計期間実績と通期予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間実績	36,568	△9.9	2,975	△33.4	3,363	△24.3	2,348	△19.6
通期予想	63,000	△2.1	3,600	△8.0	3,900	△11.5	2,800	3.8

2. 当期の個別売上高・収益の第2四半期累計期間実績と通期予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間実績	33,639	△11.7	3,061	△20.0	3,318	△12.5	2,390	△6.8
通期予想	59,000	△1.3	3,600	3.4	3,900	△3.3	2,800	7.4

3. 当期の連結受注高・売上高の第2四半期連結累計期間実績と通期予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(単位：百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期 連結累計期間実績	通期予想	第2四半期 連結累計期間実績	通期予想
電子部品組立機	29,907	52,400	31,906	52,400
工作機械	5,087	12,100	4,414	10,100
その他	280	500	248	500
合計	35,275	65,000	36,568	63,000

4. 当期の主な科目の第2四半期連結累計期間実績と通期予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(単位：百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
設備投資額	2,745	5,900
減価償却実施額	2,329	4,900
研究開発費	3,638	6,600